

所長あいさつ

AIをはじめとする急速な技術革新やグローバル化の進展など、社会が大きく変化する中で、人口減少や高齢化が進む本県においても、子どもを取り巻く環境の変化は複雑で予測困難となってきました。こうした状況を踏まえ、県教育委員会では、今後の本県教育の基本理念や施策の方向性を示して、学校・家庭・地域・行政が連携し、一体となって本県教育を進めていくため、「しまね教育魅力化ビジョン」が策定されました。

ビジョンに述べられているように、教職員研修は、本県の「教職員の人材育成基本方針」で定めるキャリアステージに応じた育成指標をもとに、教職員として求められる基本的な資質・能力を高めるため、今日的な課題や社会のニーズを踏まえながら、研修内容や方法の工夫・改善を行います。

また、学校を取り巻く課題が多様化・複雑化する状況では、個々の力量を高めていくのみならず、多様な専門性をもつ人材と効果的に協力・分担し、チームの一員として組織的・協働的に対応する力が一層必要となっています。そのためには、管理職だけでなく、全ての教職員が学校マネジメントを理解し、それを意識しながら教育実践をする必要があります。そのため、学校マネジメント研修の一層の充実を図ります。

「島根の教育」を担う教職員や学校、家庭、地域の支援こそが島根県教育センター、浜田教育センターの使命であります。今年度も、「**学び続ける教職員の育成と校内のOJTを支援する教育センター**」を基本姿勢（スローガン）に、以下の方針によって運営して参ります。

- (1) 島根県教職員研修計画の研修体系に基づいた計画的かつ継続的な研修を行うとともに教育庁各課・教育事務所等との連携を進め、研修と指導・支援の一体化を図りながら教職員の資質・能力の向上を図る。
- (2) 各種調査を分析し捉えた本県の教育課題に対して、学校現場で役立つ情報や提言を積極的に発信する。
- (3) 国の教育改革の動向等に関する積極的な情報収集・提供に努めるとともにそれを踏まえた調査・研究を進める。
- (4) 教育相談の充実を図り、児童生徒等の自己実現や社会的自立への支援を行う。
- (5) 校内研修の活性化のため、直接学校に出向き、教職員に対して積極的に支援を行う。
- (6) 市町村教育委員会や県内大学、近隣県、埼玉県との連携を推進し、研修の充実を図る。

現在、新型コロナウイルスの影響で多くの研修・支援・相談事業が実施できず、教職員の皆さんには大変な御迷惑と御心配をおかけしております。

島根県教育委員会並びに島根県教育センターでは、各市町村教育委員会並び

に各学校の更なる ICT 活用を支援するため、Web サイトに「オンデマンド型動画配信」や「双方向型オンラインシステム」等のマニュアルを掲載しました。また、県立高等学校には「教育 ICT 活用研修会」を実施しているところです。今後、一刻も早い事態の収束を願いつつ、ICT 活用を含めた様々な教育活動の研修・支援に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和 2 年 4 月

島根県教育センター所長
〃 浜田教育センター長
福間 俊行